忍者発祥の地・藤原千方将軍伝説の残る高尾の案内

誇り高きあおやまの里 ～ 藤原千方伝説地～

✡ 藤原千方将軍伝説とは

平安朝の時代、朝廷で権勢を誇った藤原一族の青年貴族である藤原千方は、一族の推し進める荘園制度などの祭りごと（政道）に異を唱えたことから、当時、横行していた群盗鎮圧の任務を与えられ、国司として伊賀・奥伊勢の地へと左遷されてしまいました。

千方には、摩訶不思議な術を会得した四人の荒法師（金鬼・風鬼・水鬼・隠形鬼の四鬼）が付き従っていました。

武勇の千方と千方に従う四鬼は、村人に害をなし人々に恐れられていた化け猫を退治し、農民のためにと山を切り開いて開墾を進め、村人からは”千方将軍”と敬われていました。

> 注釈：千方が化け猫を退治したという民話が高尾に残っていますが、群盗討伐が化け猫退治となったものと推測されます。

しかしながら、農民とともに苦労して開墾した土地に重い課税をする朝廷の政道を批判したため、朝敵の汚名を着せられ、朝廷軍と戦わなければならなくなったのです。

大軍で押し寄せる朝廷軍に対し、千方将軍と四鬼らは知略と神変秘練の術を用いて朝廷軍をさんざん手こずらせて撃破していたものの、朝敵とされた負い目とあまりに多い軍勢に抗しきれずついに討ち取られてしまいました。

村人からは「将軍」と敬われていた千方でしたが、朝敵とされたことで歴史書にも刻まれることなく架空の人物ではないかとされています。

しかし、当時の村人から慕われていた千方は「将軍」として、そして、四鬼は「忍者の祖」であるとして伊賀南部や奥伊勢地方では今なお脈々と語り継がれているのです。

> 注釈：後の世に編纂された「太平記」などによれば、奢り高ぶった千方が「法外な位階を要求した悪党」であったとの記述があります。しかし、平安期における藤原一族による摂関政治などの時代背景から考察して、本編の千方伝説が史実に近いように思われます。

千方将軍伝説にまつわる史跡がこの伊賀高尾に残っており、悲運の将軍にふさわしい神秘的な空間、今でいう《パワースポット》ですのでご紹介します。

✡ 千方窟（ちかたくつ）

藤原千方軍が立てこもったといわれる砦跡

さほど高くはない山の頂にあり、うっそうとした杉木立の中を登ってゆくと、柱状節理の岩が屏風のように並んで窟となっている天然の要塞です。

大門や井戸の跡もあり、遠い昔の戦乱絵巻が思い浮かんでくる気がします。

風で杉木立が打ち合う音しか聞こえない静寂の中に身を置き、覆いかぶさってきそうな屏風のような岩と向き合うと、霊気に包まれて自然と瞑想の世界へと誘い込まれてしまいます。

横笛の名手でもあった千方将軍の奏でる笛の音に勇気づけられ、将兵らが団結して戦ったという「強い団結力」にあやかり、絆が深まるとして縁結びの効果があると地元では囁かれています。

砦跡には、千方将軍を「千方明神」として祀る小さな祠もあります。

✡ 逆柳の甌穴（さかやなぎのおうけつ）《血首ヶ井戸（ちこべがいど）》

甌穴は、川床の岩盤表面の窪みに石が入り流水とともに回転して岩盤が削られて深い穴となったものです。

床並川に、直径1.5m、深さ4mの雄井戸と呼ばれる甌穴と深さ1.2mの甌穴（雌井戸）がありますが、窪みは年に1mmに満たないくらいしか削られないため、雄井戸は4～5千年の歳月をかけて形作られた甌穴（ポットホール）なのです。

これらの甌穴は流れの中にあるため、普段は半分くらいまで土砂で埋まっており残念ながら全貌を見ることができません。

土砂を取り出した甌穴

卵石（雨乞石）

穴の内壁がすべすべとし、とても美しい現在進行形の甌穴でもあり、穴の深さ、形からみて日本一ではないかと言われています。（三重県指定天然記念物）

藤原千方が朝廷軍と戦った折、討ち取った敵の首（こうべ）を此の甌穴に投げ込んでいたということから、血の首の井戸すなわち血首ヶ井戸（ちこべがいど）と言われるようになったようです

なんとも血生臭くて気味の悪い由来を持つ甌穴ではありますが、”断ち切る”という意味合いから

悪病・疫病
地震・風水害による災難
災いをもたらすようなしがらみ

などから縁を切るのに霊験があるのでは・・・・・と噂されるようになり、病気や災難からの縁切りを願いにくる人が少なからずいらっしゃいます。

縁切りを願う人は甌穴まで出向いて甌穴に小銭（硬貨）を投げて願うのですが、水流に流されずに小銭が甌穴に沈めば願いが叶うということです。

田畑の用水路が整備される以前には、旱魃のときに甌穴の中にある卵のように丸くなった石（卵石または雨乞石）を首に見立てて取り除くと千方が怒り雨を降らすという雨乞い祈願が村人総出で行われていたようなので、縁切り祈願にも霊験がありそうです。

床並川は、川床が岩盤であるため清流の浅瀬が続き、この清流に沿って杉木立を縫うように杣道を歩けば真夏でも冷気に触れ、木漏れ日の道は霊気も漂い森林浴もできるので気分はとても爽快です。

✡ イベント

藤原千方にまつわる史跡の千方窟、逆柳の甌穴（血首ヶ井戸）そして藤原千方将軍伝説を広く知ってもらおうと、伊賀市高尾の住人有志

千方伝承会

の面々が活動しています。

千方窟、甌穴の保全整備や路程のハイキングコース整備をしているほか、史跡でのイベント開催などにも取り組んでいます。

主なイベントとして

５月下旬　**千方窟までのウォーキングと千方の餅撒き**

７月下旬　**甌穴まつり**

- 甌穴の現場で鱒つかみ
- 鱒の塩焼きと生姜（ジンジャー）めしの振舞い
- 甌穴内部の観察

などを催しています。

千方の餅撒き

殊に、平成２３年からの各イベントには、平安時代の衣装で扮装した千方将軍と四鬼が出没して大いに盛り上げています。

高尾住民自治協議会　千方伝承会　協賛：青山観光振興会